

# 2020年度 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

ハッピーテラス幸教室

2021年1月実施 回答率100%

※該当なしの場合、合計が100%にならない項目があります

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	取り組み状況・改善目標
体制環境整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100 %	0 %	0 %	
	2	職員配置数は適切であるか	100 %	0 %	0 %	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0 %	100 %	0 %	入口に13cmほどの段差がありますが、室内は全てフラットです。現在対象事例はありませんが、必要に応じてバリアフリー化を検討いたします。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100 %	0 %	0 %	
	5	保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100 %	0 %	0 %	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100 %	0 %	0 %	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0 %	0 %	100 %	現在外部評価は行っておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	0 %	100 %	0 %	外部研修への参加は感染症対策のため積極的に行いませでしたが、他教室を見学したり、オンライン研修会に参加したり、教室内で勉強会を行いました。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100 %	0 %	0 %	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100 %	0 %	0 %	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100 %	0 %	0 %	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	67 %	33 %	0 %	本部によって作成された年間スケジュールのテーマをもとに、当日の人数や状況、子どもの状態等にに合わせて、プログラムを組んでいます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100 %	0 %	0 %	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100 %	0 %	0 %	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100 %	0 %	0 %	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100 %	0 %	0 %	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100 %	0 %	0 %	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100 %	0 %	0 %		
保護関係者の連携	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100 %	0 %	0 %	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100 %	0 %	0 %	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100 %	0 %	0 %	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	%	%	%	現在対象事例がありませんが、今後必要となれば主治医との連絡体制を整えます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	取り組み状況・改善目標
保護者との 関係機 関の連 携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0%	100%	0%	保護者の要望及び、許可があった場合のみ実施しております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	%	%	%	今年度初めて高校を卒業する利用者がいますので、卒業後の進路について保護者や本人に情報をいただきました。今後、関係機関や就労先事業所と情報を共有できるよう働きかけていく予定です。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%	0%	0%	川崎市内の『療育センター』と連携し、受給者証更新時のモニタリング等に協力しています。研修には適宜職員が参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	0%	100%	感染症対策のため、積極的に行っていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0%	100%	0%	例年は「障がい児の豊かな地域療育を考える連絡会」に毎月参加していましたが、今年度は中止となったり、再開した際も時節を考慮して自粛いたしましたので、参加は1度のみとなりました。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	33%	67%	0%	今後も共通理解に努めていきます。
保護者等への 説明責任	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0%	100%	0%	ペアレント・トレーニングは行っていませんが、面談やお迎えの際に個別でご相談に対応しております。
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	
	31	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	78%	22%	0%	今後ご相談には適切な対応を心がけていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	0%	100%	ご要望も少なく、感染症対策のため積極的に行っていません。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	
	35	個人情報に十分注意しているか	89%	11%	0%	個人情報保護の意識を高め、今後とも注意を怠らないよう努めます。
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%		
非常時の 対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	100%	0%	感染症対策のため、例年の地域交流は控えました。今年から地域の防犯や子どもたちの安全にお役に立ちたいと、近隣小学校のPTAに申請し「こども110番」に登録させていただきステッカーを貼って、子どもたちにも安全指導をしています。
	38	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	%	%	%	現在該当者はいませんが、食物アレルギーの有無については契約時に確認しており、必要時には医師の指示書に基づく対応をしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	